

『不思議なクニの憲法』

5/11

特別ゲスト

監督 松井久子・孫崎享

元外交官・評論家



上映会



私たちが決めなければならないのに、
“どこかの偉い人”たちが決めている、
私たちは、とっても不思議なこのクニの国民。

『ユキエ』『折り梅』『レオニー』『何を怖れる』の松井久子監督が
今だからこそ世に問う、ドキュメンタリー作品第二弾！

憲法で守られてきた私たちの権利が、危機に晒されている。
憲法に「戦争はしない」と書いてあるのに、戦争する国になろうとしている。
主権者=国のかたちを決める権利を持つはずの国民が、政治から離れていき、その最後の指を手放そうとしている……
学生、主婦、フリーター…… あえて本当に小さな存在に思える彼らに注目し、
幅広いジャンルの識者たちの言葉とともに送る、
今見ておきたい、耳にしておきたい意見、活動を通った必見のドキュメンタリー！

声をあげる、私たち



この映画で、憲法問題を「自分ごと」と気づいてもらいたい
過去の作品で長年におわたって各地で自主上映会を重ね、全国にたくさんのサポーターを持つ松井久子監督が、
「憲法の未来は私たちが決める」と呼びかけ完成した映画は、公開からわずか5か月で約600所もの上映会が開かれました。
参院選後は、政治に不安や疑問を持つ人たちの自主的な活動がさらに活発になり、全国各地で上映の輪がひろがり続けています。
日本国憲法を手にして70年、その間、当たり前のように平和を享受してきた私たち。
そして、国の舵取りを任せてきた政治家たちから「憲法を変えませんか？」と問われています。
「さて、どうするか？」決めるのは主権者である国民。今こそチャンスとのときです！
進む「分断社会」をくい止めるためにも、この映画を見て、憲法問題が「自分ごと」と気づいた人たちによって広げられていくことを願っています。

#不思議なクニの憲法 <http://fushiginajp/>

IGSセミナー
「東アジアにおけるジェンダーと政治」
「司会」板井広明（IGS特任講師）
「特別ゲスト」松井久子（監督）
「コメント」申瑛榮（IGS准教授）
孫崎享（元外交官・評論家）

「日時」2017年5月11日（木）午後3時〜午後6時30分
「会場」お茶の水女子大学人間文化創成科学研究科棟604室

参加申込
QRコード